

# 土浦市立都和中学校 「梅干し・梅酒作り ～新しい伝統へ～」



都和中学校PTA  
2011年12月3日

# 目次

1. 都和中の紹介
2. 梅干・梅酒作り
3. 新しい伝統へ

# 1. 都和中の紹介



# 都和中の歴史

昭和22年 : 新治郡都和村立都和中学校 開校

昭和23年9月 : 都和村 土浦市に編入

昭和24年4月 : 土浦市真鍋中学校と合併  
土浦市立第二中学校に改称

昭和59年4月 : 生徒増加により第二中学校と分離  
現在の**土浦市立都和中学校**誕生

# 都和中の位置/名称

位置 : 常磐自動車道土浦北I.C の北部1.2km



名称 : 土浦市には第一中学校から第六中学校が既存、第七中学校となるところが、**旧都和村**の歴史から地域と共に躍進する学校を目指し、土浦市立**都和中学校**となった。

# 都和中の校章/校訓

校章 : 旧都和村は常名・中貫・小山崎・今泉の  
4村で成り立つ。4つの村の和から、  
**四つ葉(和)**を型取った



校訓 : 『自主』 『創造』 『至誠』  
**四つ葉(和)**と共に、  
地域に根ざして  
地域と共に躍進して行く



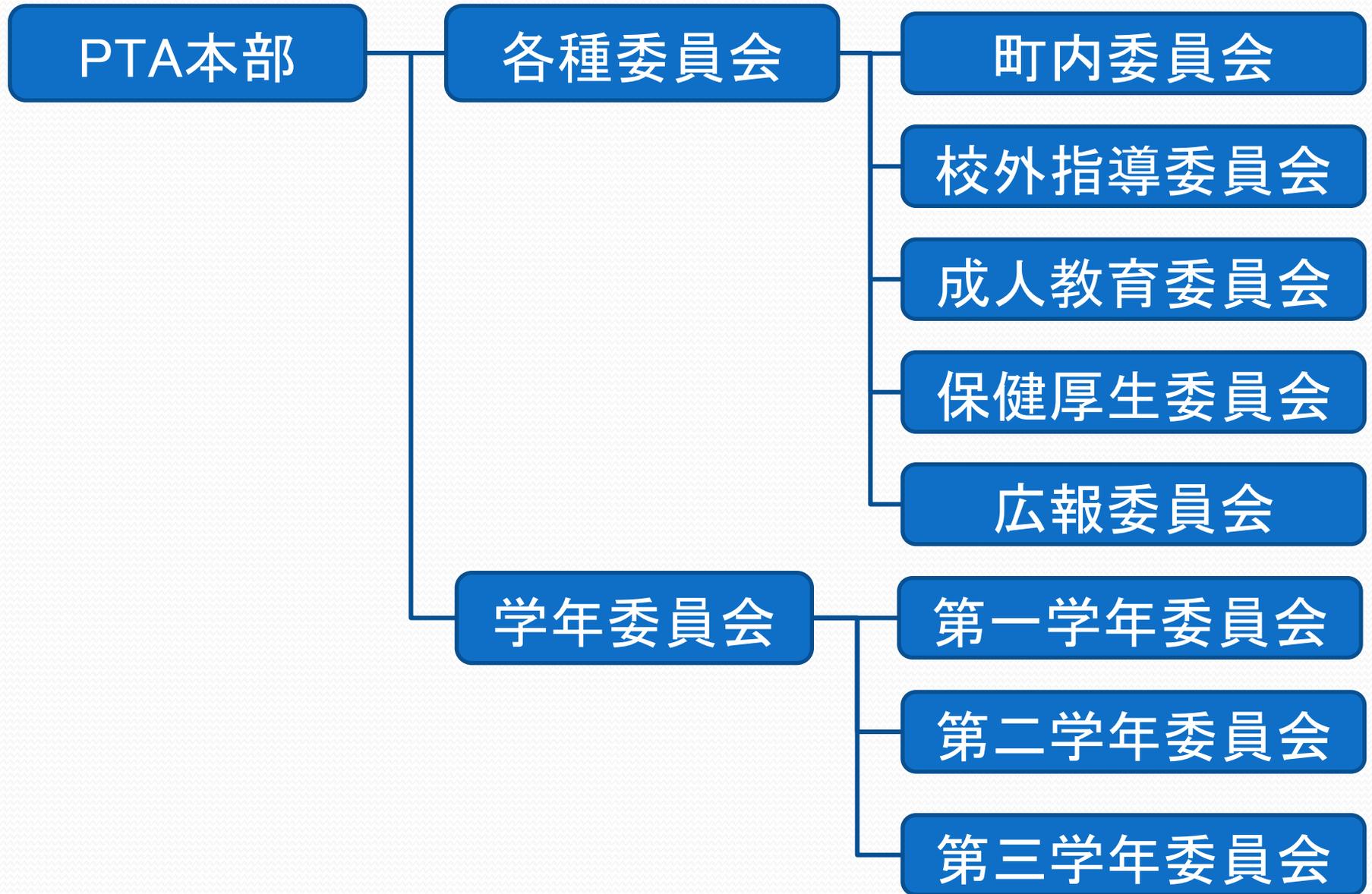
# 都和中の生徒達

生徒数	:	男子	205名
		女子	218名
		合計	423名

学習状況 : 自主勉強の為、**チャレンジルーム**開設  
担当課目外教師による**都和塾**開設

部活動 : 文化部 合唱部、吹奏楽部、美術同好会  
体育部 野球部、サッカー部、卓球部 等  
＜本年度県大会出場＞  
⇒女子バスケット、女子ソフトテニス  
女子剣道

# PTA組織



# 各委員会活動

町内委員会

・賛助会員

校外指導委員会

・体育祭当

成人教育委員会

・自己啓発

保健厚生委員会

・体育祭売

広報委員会

・年3回 広報誌の企画・取材・校正・発行

第一学年委員会

・家庭教育学級 開催

梅干し作りの  
実行部隊

第二学年委員会

・親子レクリエーション開催

第三学年委員会

・おやじの集い開催・協力



# 都和中学校 P T A 行事

- P T A 総会 . . . . . 5 月
- 家庭教育学級 . . . . . 6 月～翌年 2 月
- 親子奉仕作業 . . . . . 5 月 / 8 月
- P T A バザー . . . . . 1 0 月
- 朝のあいさつ運動 . . . . . 1 1 月
- 成人教育研修視察 . . . . . 1 1 月
- おやじの集い . . . . . 1 1 月
- etc

他の中学校と比較しても遜色ない活動

## 2. 梅干し・梅酒作り



# 新規行事の計画

2010年 PTA活動計画

都和中の新しい伝統行事になる様な活動ができないか...

都和中学校 初代木村校長先生の思い・・・  
『**都和中卒業生が実のある人生を送れる様に**』  
と、北側にカリンの木、南側に梅の木。  
実のたくさんなる木を植樹して頂いた。



都和中の**梅の木(実)**で何か出来ないか？

# 助成金制度の活用

梅の木(実)を利用しての新規行事を行いたい！

## 【問題点】

単発ではなく  
継続行事

初期費用を  
どうするか

誰が中心で  
実行するか

県PTAの  
「新規行事に関する  
助成金制度」  
⇒活用して初期費用に！

年間通して活動のある  
「家庭教育学級」  
を中心に！

# 助成金申請

## 申請書作成

『誇りと伝統の  
再生プロジェクト』

目的：連携と結束  
地域活動の向上

開校当時の想い  
現在～未来への  
活動の架け橋

(様式第1号—事業計画書)

### 事業計画書

団体名	土浦市立都和中学PTA 会長 鈴木英樹
助成対象事業 の名称	都和PTA主催「誇りと伝統の再生プロジェクト」
目的	をこれまで以上に確りしていく。 ・PTAと生徒との活動の機会を増やし、より親密な関係を築く。 ・PTAと地協の方々との関わりを一層強化し、都和地区の結束を深め地域活動の質の向上を図る。
助成対象事業 の内容	学校敷地内に植えてある梅の木の実を活用して、「梅干し・梅酒・梅ジュース」を作る。 ・親子で梅の実を収穫する。 ・PTAで梅干しを漬け、土用干しをする。 ・PTAで梅酒、梅ジュースをつくる。 ・給食時に、生徒に梅ジュースを配付する。 ・PTAバザーで梅干しを販売する。 ・都和中学校PTA懇話会（学区内小中学校の会連懇話会）時に、梅酒を「乾杯酒」として活用する。
その他考慮上 なるべき事項	・都和中学校の梅林は、開校当時、PTAの先輩方がさまざまな種植してくれたものであるが、今までは実の収穫・活用がなされていなかった。収穫した実を有効活用し、PTA活動に役立てていきたいと考えている。 ・本事業は平成22年度からの新規事業である。今年度の成果を踏まえて、来年度以降も継続していく予定である。 ・PTA役員が中心となって以下の作業を進めている。 ①梅の木の手入れ ②親子作業による実の収穫 ③梅干し、梅ジュースづくり（漬け中の管理） ④梅干しの包装め（商品化） ⑤体質研究班、PTAバザーでの梅干しの販売 ・今年度のPTA活動に期待される効果については、以下のように考えている。 ①PTA活動のマンネリ化を解消し、例年実施しているPTA事業への参加意欲を高められる。 ②親父の梅いや親子レク、生徒会との懇話会等の「親子活動」を積極的に推進しており、本事業による「ものづくり」を通じてより意義のある実践になる。 ③梅の木の手入れや漬漬、梅干しや梅ジュースの作り方等について、PTA役員の子や地協の経験者の方々から指導助言をいただくことにより、PTA活動と地協の連携を深められる。また、PTA活動が広く地域に知られ、協力を増やし、地協との交流が広がっていくことができる。

# 家庭教育学級への協力依頼

活動は、誰がどの様に実行していくのか？

- ①家庭教育学級への趣旨説明・・・委員長へ
- ②家庭教育学級参加者への協力依頼
- ③家庭教育学級計画書への盛り込み



PTA会長が実行



計画の実現

# 活動①生徒達 梅もぎり



# 活動② 保護者 梅干し・梅酒作り



# 活動③学校 梅干し作りへの協力



# 梅干し・梅酒・梅ジュース完成



# 販売 体育祭/バザー

【都和の梅干し】  
として販売



売れてます！

# 提供 生徒達へ梅ジュース



おいし〜 (´◡`)/

# 梅干し作りを通して

生徒

先生

保護者

地域



地域含め一体感

# 3. 新しい伝統へ



# 梅干し作りを伝統にしよう



2010年度PTA役員



2011年度PTA役員

伝統継承

一年限りの活動で終わらせない

都和中の伝統行事へ

# 2011年度の梅干し・梅酒作り

新体制でも、【家庭教育学級】への協力要請から始まり、  
昨年度の作業工程を継承

## <梅干し・梅酒作りの作業工程・イベント>

4月	5~6月	7~8月	9~11月	1~2月
家庭教育学級 への協力要請	梅の木の 消毒・剪定  梅の実もぎり ヘタ取り・前準備  梅干し・梅酒・ 梅ジュース作り	梅干しの 土用干し	梅干しの販売 ●9/10(都和中体育祭) ●10/22( ” バザー)  梅ジュースの試飲 ●9/10(都和中体育祭) ●11/23(おやじの集い)	梅酒試飲 (新春懇談会)

# 都和中PTAだけで作成

梅干し作りの講師は  
都和中から  
(前PTA会長)



# 今年度活動の様子



少し慣れて、手際も良好！

# 梅干し作りを振り返って

## 良かった点

- ・生徒・保護者・先生・地域の一体感
- ・参加者全員の達成感

## 苦労した点

- ・土用干しのメンバー選定
- ・長期間の為、参加者の日程調整

## 今後の課題

- ・参加者の増員
- ・消毒担当者の経験

# 更なる伝統への継承

## 梅干し・梅酒・梅ジュース作り

作成: 2011年6月26日  
昭和中学校PTA

### 1. 前準備①(赤文字は購入品)

梅の臭が、ない除めた味を要する梅の味を醸造。  
準備する物: 消毒済・乾トロッコ・梅干し・**炭酸水(無添加)**。必要であればマスク・ゴーグル  
・2011年度は、4/23(土)のPTA総会の日に消毒を計画していたが雨の為延期  
梅の臭の状態から、5/27日(AM5:30)から実施。(30-40分位)  
消毒については、5名程度いれば対応は可能。(学校側、本場メソバー等に連絡及び調整が必要)  
・消毒済: 基本総務課に事前に依頼... 終了後、梅干しの臭みも(例: 缶のお茶1箱)持参し挨拶。

### 2. 前準備②(赤文字は購入品)

5/16(土)梅もぎり... 実行は生徒達... 学校おまかせ(自赤: 梅干しを作る1週間前)  
四日登(19:00-) 家庭教育学習メソバー有志による梅の洗浄とへた取り実施。  
用意する物: サル・計量器・箱・**高枝・キッチンタオル**・**小分け用のジッパー付ビニール袋**  
①生徒達のもぎった梅を水洗いする。  
②水洗い後、拭紙を使用して梅のへた取りを実施する。  
③梅のへた取り実施後、梅の大きさを[大・中・小]に選別する。  
※選別した梅は、大=梅干し用、中=梅酒用、小=梅ジュース用  
④選別した梅(小)を1kgごとに小分けしてジッパー付のビニール袋に詰め込みをする。  
※日に並未必要量の準備庫に保管する(事前連絡必要、担当者次第必要)  
梅のへた取りは、素朴と時間がかかるので、協力者が多い方が望ましい。  
・去年: 2011年度は、有志10名程度で実施。乾脱者不任であった事もあり、終了まで3時間程度掛かった。

### 3. 梅干し・梅酒・梅ジュース作り 当日の準備品(赤文字は購入品)

- ①梅干し用梅=3-4、梅酒・梅ジュース用ビン=8Lを8本、塩=梅干し用梅の15%
- ②**梅干し用ビンニール袋**=梅の中に入れる為のビニール袋(梅と同数必要)
- ③梅干し用量器=梅干し用の量器(計量器として、梅の上に置く為(梅の台数))
- ④**高枝**=梅ジュース、梅酒用の梅(同量(Kg))
- ⑤**計量器**=8Lの梅酒用ビン1本に對し、8Lを2本使用、プラス消毒用として若干
- ⑥ボトル=梅干し用梅の時の消毒用(中又は大を4-6個)
- ⑦サル=計量測定時や当日のもぎった梅を洗うなどに使用(中又は大を4-6個)
- ⑧拭紙=消毒用の拭紙を梅干し用の梅などに拭き掛ける為(2個)
- ⑨**高枝**=梅ジュースの炭酸にカビなどの防菌予防に使用(市販品 500ml 1本)
- ⑩**炭酸水**=梅干し用梅干しを作る時に使用(M・L各サイズを人数分位以上)  
**高枝キッチンタオル(高枝用)**=梅の臭は生徒達が事前にもぎっている為、高い所が汚れているので。  
※高枝キッチンタオルは購入の必要はナシ、即回などから借用できれば使用。

#### 当日の手順

- ①当日は、事前準備した梅を確認し、洗っている梅を取り除く
- ②家庭教育学習の調整は当日に、メソバーにて梅もぎ実施  
去年: 2011年の流れ  
10時: 調整員・校長先生挨拶と一室御挨拶  
11時: 家庭教育学習メソバー有志による梅もぎり  
12時: 家庭教育学習メソバー有志全員で総務課へ集合  
13時: 梅干し・梅酒・梅ジュース作り... 別班実施  
※当日もぎった梅は、事前準備同様水洗いし、へた取りと大・中・小に選別実施

次年度への引き継ぎとして  
**マニュアルの作成⇒引渡し**

未経験でも可能!



伝統への思い...  
引き継ぎ

# まとめ

今回の活動を通して

意欲的なPTA役員(会長)

+

協力的な仲間

+

見つけようとする目

+

学校の理解

+

助成金

新規行事の開拓



新しい伝統へ

各学校でも、申請出来るような項目があるのでは？

ご清聴ありがとうございました。



土浦市立都和中学校 PTA